

令和4年1月21日

関係各位

全国小学校道徳教育研究会

## まん延防止等重点措置の発出を踏まえた第44回研究発表大会の開催方法について

時下、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、これまで本研究会では、すでにご案内のとおり、2月10日(木)に東京都台東区立根岸小学校における標記大会開催に向けて、準備を重ねてきたところです。

昨秋以降、感染状況は改善の兆しを見せていたところですが、新年を迎えるとともに、新型コロナウイルスの感染者数が急増し、このたび国から東京都にまん延防止等重点措置が発出されました。

そこで、本研究会として「学びを止めない」という方針の下、標記大会については、措置の内容を踏まえ、しっかりと感染防止策を講じたうえで、大会に参加を予定されている皆様、及び会場校の児童・教職員の皆様の健康と安全に配慮し、下記の内容により大会を開催したいと考えております。関係の皆様には、何とぞご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 記

#### 1 開催方法について

**感染防止対策を講じ、参会者数を大幅に制限して、大会を開催する。**

#### 2 開催に関わる配慮事項

- (1) 当初計画していた直接、参観するかたちでの授業公開は行わず、事前収録動画を視聴する。
- (2) 参会者数は、当初計画していた人数の50%程度に制限する。
- (3) 参会予定者の居住する地域にまん延防止等重点措置が発出されたときは、その地域の措置内容に従い、県境を越えての移動が制限されている場合は、参会での参加を控える。
- (4) 感染状況を踏まえ、大会への参加方法を「参会」から「動画配信のみ」に変更することは可能である。その場合、参会による参加申込者は、早めに大会案内にある担当委託業者へ連絡をして、必要な手続きを行う。
- (5) 開催地である東京都に「緊急事態宣言」が発出された場合は、参会による開催を中止し、「動画配信のみによる開催」とする。
- (6) 今後の感染状況により、更に開催方法が変更されることもある。本大会の開催等の情報については、定期的に全小道研HPに掲載していく。掲載更新予定日は、2月1日(火)、2月7日(月)とし、開催についての最終判断は大会前日の2月9日(水)午後8時頃、本研究会HPに掲載する。

#### 3 その他

同日、大会終了後開催予定の全小道研第2回全国理事会へ参会を予定されている理事の皆様についても、感染状況を踏まえ、本大会と同様の判断を行う。理事会への参加方法を「参会」から「オンライン」へ変更することは可能である。